

京三中・山城高同窓会 会誌

双ヶ丘

向日葵

紗知子書

第2号 2009/08/27

学校長からのメッセージ

- ◆テニス部
- ◆陸上競技部
- ◆サッカー部
- ◆バドミントン部
- ◆弓道部
- ◆ダンス部
- ◆水泳部



三中のシンボル ポプラの木

母校だより

学校長からのメッセージ



「山城高校はいつも山城高校」

第25代 学校長 北澤 和夫

学校も1世紀を越えるとなると、ずいぶん様変わりするだろうと思いがちですが、変わり行くのは校舎や設備面、あるいは制服であります。いつの代も、学校の教室では黒板を背にした先生とノートをとる生徒の姿があり、放課後には部活動に励む元気な声や楽器の音が響き渡っているのです。全国の5千数百校の高校も、そういった変わらぬ姿をもちつつも、それぞれの校風を醸成しています。

その中であって「山城高校はいつも山城高校」であることに変わりありません。都の中央に位置する風土がそうさせてきたのか、山城高校のたたずまい、校風、生徒の気風、気質は脈々と受け継がれているのだろうという気がします。3万5千名を越える生徒とその保護者、代々教育に携わられた先生方の確かな文化の継承の不思議な力というものを感じずにはおれません。

言うまでもなく学校は地域に根付いた大切な社会的存在であります。一人の校長や教師が転動したら出来なくなってしまうようなことを安易に行なってはいけないし、また、さまざまな取り組みも学校だけの力でやれるものでもありません。山城高校の有する普遍的な有り様は、そういった堅実さと、地域社会や同窓生と共に歩んで来たことの証しであると考えています。そのことを念頭に、常に「何を教えたのか、どう育てたいのか」という教育の理念を明確に持って、日々繰り返される営みを着実に積み重ねようと存じます。

同窓生の皆さまにおかれましては、今後益々のご発展をお祈り申し上げますとともに、末永く、本校へのお力添えをお願いいたします。

クラブから

() 内は顧問教諭名

◆テニス部 (川地)

これまでの人生で、一番笑ったり、泣いたり、怒ったり、喜んだりした時間をすごしました。こんな心に残る時を過ごしたのは、かけがえない仲間と、いつも全力で指導してくれた顧問の先生達のおかげです。

テニス部は男女が一緒に練習して来ました。男女が本当に仲良く、兄弟のような存在で、素の気持ちをぶっつけ合ってきました。厳しい練習の中でも楽しく、本気でテニスに打ち込んできました。

高校生活最後の個人戦の後、いつも居て当たり前と思っていた仲間がいなくなっていくのが悲しくて、個人戦の前日、涙ながらに「頑張っ」と言ったことを鮮明に覚えています。テニス部では、4月の個人戦の後、団体戦メンバーだけの練習になります。

5月、最後の団体戦の時が来ました。その試合には、先に引退した同級生や先輩や後輩が応援に来てくれました。男子からも応援のメールが届き、私たち団体メンバーを支えてくれました。みんなの気持ちがキャブテンという立場からくる緊張や焦りから解放してくれました。

どんな状況でも、みんなの気持ちを思うと、不思議と疲れずボールを追い続けることが出来、試合を一瞬でも諦めるという考えが生じませんでした。夢中でテニスを楽しんでいました。

最後は第一シードの華頂高校には負けてしまいました、でも、流した汗も涙も幸せな気持ちを伝えてくれました。高校テニスはブロック準優勝(京都府ベスト8)で終わりました。顧問の先生はいつも真剣に私たちと接し、いつも叱りながら部員の事を考えてくれました、そして、これまでの高校生活を楽しく価値あるものにして下さいました。

山城高校テニス部に所属して本当に幸せだったと思っています。

みんな本当にありがとう。(3年 松永 粧子)

- 今年の女子テニス部戦績 全国総体予選 シングルベスト64 2名
ダブルスベスト16 1組 全国総体団体 ベスト8

◆陸上競技部（野々口）

●2月27日、第60回卒業式。陸上競技部は7人が巣立ちました。中でも神内と森井の二人は「学校教育賞」を受賞しました。式のあと、恒例によりOB会から卒業を祝う会をして頂きました。

●入学式の日、新生に入部勧誘のチラシを配布しました。

●近況について

3年生引退後の新チームは男子部員21人、女子部員23人の合計44人です。目標は来年度の全国インターハイ（沖縄）です。現在は近畿高校ユースに焦点を当てています。6月17日からの近畿インターハイ（奈良・鴻ノ池）では、女子100mハードル、男子三段跳、女子4×100mリレーに出場しました。部員全員で大会へ応援に行ったのは最終日の一日だけでしたが、各自の専門種目を見たり、競技場の雰囲気や強豪校の選手などから様々な事を学びました。その学んだ事を忘れずに、来年はもっと多くの部員が近畿大会、全国大会へとコマを進める事が出来る様に、部員一同一丸となって頑張る覚悟です。



◆サッカー部（前田）

昨日、平成21年度OB会定例総会を行いました。

総会終了後には、OB・現役交流試合を行いました。

梅雨明けを思わせる様な炎天下、若手&シニア混成OB紅白戦、現役・若手OB交流戦を行い、楽しい一時を過ごすことが出来ました。

ご参加頂いたOB諸氏には深く感謝申し上げます。

◆弓道部（中瀬） 弓道部の現況を報告しておきます。私は顧問をされていた村瀬立志教諭が平成20年3月に定年退職された後、顧問を引き継ぎましたが、その20年度、長年の村瀬先生の指導が実り、着実に成果があがってまいりました。まず、インターハイ京都府予選で、

女子が団体で1次予選を突破しベスト4入りを果たしました。2次予選では4チームのリーグ戦で最初に2敗を喫したのでインターハイ出場は不可能になったのですが、それまで2勝の塔南高校に堂々と勝ち、結果東宇治高校のインターハイ出場の援護射撃となったのです。次に京都府総合体育大会では、男子Cチームが準優勝を果たし、個人でも3年生内田晃将君が4位、山川祐輝君が5位入賞を果たしました。9月には2年生末次祥代さんが近畿大会京都府予選で9位となり、近畿大会出場を果たしました。また、この試合で1年生の池山悠花子さんが新人の部で4位となりました。残念ながら、末次さんは、近畿大会では、予選不通過でした。

次に11月に行われた京都府高等学校選手権大会（兼全国高等学校選抜弓道大会・近畿高等学校選抜弓道大会京都府予選会）の男子個人で1年生松岡和樹君が8位入賞を果たしました。そして女子個人では1年生角森美和さんが8射5中以上で予選通過を果たした後、なんと射詰めで5本連続的中を果たし、堂々と優勝し、近畿大会、全国大会への出場を果たしました。卒業式の日と同窓会長様から激励をいただきましたが、近畿大会・全国大会では予選を通過することができませんでした。また、同じ大会で男子チームが決勝トーナメント進出を果たし、3位入賞となりました。

21年度に入り、外部指導者として、すばらしい指導者の方に来ていただくことになりました。川口妙子教士六段で、全日本弓道選手権大会京都府予選会で優勝されて京都府代表となっておられる方です。今までにも、何度も国体チームを選手やコーチとしても率いておられる方です。本校の今までの結果は、京都府高校総体弓道大会男子個人の部で2年生福井弘輝君は第5位となりました。また、全国高校総体弓道大会京都府予選会で2年生磯部萌さんが、女子個人の部で第6位入賞を果たしました。1年生も多く入部し、生徒自らがよく考え、礼儀正しく部活動を行っています。次号にはさらにより成績が報告できるようにがんばりたいと思います。（文責 中瀬 浩）

弓道部大会結果 京都府高校総体弓道大会 男子個人の部 2年1組 福井弘輝 第5位 全国高校総体弓道大会京都府予選会 女子個人の部 2年7組磯部萌 第6位

◆バドミントン部

今年のバドミントン部の1年生は、21名の入部があり、総勢50名のクラブとなりました。コートが三面しかないので、工夫をこらし練習をしています。インターハイ予選では、予選ブロックではありましたが、3年生の南谷さんがシングルで3位に入り、表彰されました。その他、府下大会へはシングルが2名、ダブルスが3名出場することになりましたが、上位への進出はできませんでした。一步づつではありますが、年々実力を上げてきており、次の大会へ向けて日々練習に励んでいますので、応援を宜しくお願い致します。(顧問 渡邊一郎)

◆ダンス部

山城高校のダンス部は現在3年生9人、2年生14人、1年生18人、計41人の仲間がともに頑張りを、年々少しずつ人数を増やしています。

生徒同士が教えあい、励まし合って自主的に活動を盛り上げている楽しいクラブです。昨年より始



まった「ダンススタジアム」という大会では、多くの学校が参加する中、男子のチームが見事予選を勝ち残り、決勝に進みました。屋内の練習場所も大人による指導もない中での成果ですので、生徒の頑張りを大変誇らしく感じました。部長を中心として、先輩がダンスの技術だけでなく、学校のルールをきちんと守ることも指導していけるようになり、頼もしく思っています。(文責 顧問 河村明美)

◆男子バスケット部 (西田)

近畿大会出場決定

◆女子バスケット部 (永田)

近畿大会出場決定

◆卓球部 (都築)

近畿大会出場決定

◆男子バレー部 (飯島)

◆女子バレー部 (能勢)

◆水泳部（阪本）

ウォーターボーイズ発表会

日程 平成21年9月12日（土）

時間 11時・13時・15時 3回公演

場所 山城高校プール



公演を前に練習に余念のない部員たち

◆山岳部（村山）

◆ラグビー部（江村）

◆剣道部（田内）

◆柔道部（柴田）

◆バトントワリング部（三箇山）

◆ハンドボール部（中村）

◆ボート部（慶田）

◆合唱部（中口）

◆茶道部（安本）

◆吹奏楽部（川勝）

◆軽音楽部（伊藤）

◆美術部（高間）

◆手話部（本庄）

◆書道部（河合）

◆放送部（溝端）

◆写真部（熊谷）

◆イラストレーション部（増田）